

「私たちの街・古河市」写真展

	団体名	氏名	タイトル	撮影場所・作品コメント
1	わたらせ 写真クラブ	鈴木 晃	女伊達	男でも大変な筒花火を女の人がやるのは度胸が据わっていると感じた。火の粉も降り注ぎ熱くて大変だろうに涼しい顔をしていた。
2		磯 泰 広	たおやかに咲く	夜明けとともにゆっくりと開花していく蓮の花。早朝に来園し、様々な角度から(蓮を)眺めることが夏の恒例行事となりました。
3		佐 山 敏 光	朝のお勤め	—
4		鈴木 武 雄	古刹の春	—
5		田 村 駿	バルーンナイト グロー	夜間溪流のバルーンと花火のコラボレーション！ バーナーズオン！！
6		中 山 廣 文	公園のナルキッソス	公方公園には四季を通じてアオジ、キセキレイ、シメ、それにカモ類等沢山の野鳥がやってきます。ある日、アオサギが湖面に映る自分の姿をじっと見つめていました。ギリシア神話に出てくるナルキッソス(ナルシス)が湖面に映る自分の姿に惚れ込んで、池に溺れてしまいそのあとに水仙の花が咲いたという。その場面を彷彿とさせるようでした。その後のアオサギはどうなったか？浅い池なので水仙にならず今も元気に公園にいることでしょう。
7		増 田 豊	古河駅PM4:13頃	ラッシュ時間外の静寂の古河駅東口
8		山 中 武 雄	秋	—
1	古河写真 クラブ	岡 崎 実	春うらら	—
2		鎌 田 征 治	春日	—
3		佐 藤 紀 美 江	雪夜の神域	2024年2月に大雪が降り、夜の神社を撮りに行きました。雪が積もり、神聖な雰囲気につつまれ、心はずませ撮り始めましたが、数枚撮ったところで大きな雷鳴があり、神の怒りかと、大いそぎで帰りました。
4		杉 山 清	明日晴れる 新三国橋	夕日が沈み、明日もキッと晴れるでしょう。
5		高 橋 正 和	出陣	—
6		豊 口 和 江	つかのまの光景	街の中にお使いに出掛け、帰り道夕焼になってきたので、寄り道して映した一枚です。とても感動しながらシャッターを切りました。とてもすてきな光景でした。 (車の中にカメラを)
7		直 井 一 博	街の空	私のパレット
1	駒羽根 新写真の会	茂 木 正 史	地上の声、 世界に届け！	世界へ短波を届ける八俣送信所。 林立する70本の鉄塔が巨大なカーテンアンテナを支え、そのスケールは圧巻だ。
2		上 田 敬 子	さんぽ	—
3		奥 田 雪 湖	情熱のゆらめき	夢あんどん
4		桑 名 広 樹	花火畑	—
5		濱 田 徳 四 郎	アスレチックで 遊ぶ子供	—
6		松 原 恭 子	梯子乗り(遠見)	—
7		渡 辺 行 雄	大相撲古河場所	古河市合併20周年記念として開催されました。

	団体名	氏名	タイトル	撮影場所・作品コメント
1	一眼レフ クラブ	大 友 寿 江	ファイト	孫のバレーボール試合の応援に行きました。館内は熱気ムンムン、外は優しい日差しに包まれていました。
2		大 森 ヒ ロ 子	お宝ゲット	次回はぜひ様子を見たいと思った。(令和6年春撮影)
3		小 林 隆	春のひととき	春のひるさがり(三年前撮影)
4		瀬 戸 陽 子	宙舞(ちゅーぶ)	毎年恒例、雀神社の「どんど焼き」でダルマが宙に舞う様子を撮影。(2025年1月某日撮影)
5		増 田 賢 二	小堤円満寺の春	毎年春、垂れ桜等が綺麗に咲くお寺です。(2025年4月撮影)
1	写友 「くちなし」	佐 藤 正 美	里の春	トラクターで耕作している田んぼは、江戸時代前期まではここから常総市にかけて南北に広がる長い沼でした。それが新田開発で広大な田んぼに変わってしまったのです。一番大変だったのは排水だったと考えられ、広大な田んぼには東仁連川、飯沼川、西仁連川という三本の川が流れています。そして、ふるさとの森には豊作を願った雷電神社があります。
2		岡 崎 正 子	水の舞い	夏日の日 涼しさをもとめる風景です。
3		小 林 誼 男	夕方から輝くかえで	午前中は紅葉が輝いていますが、斜光の世界は黄色のカエデが光ります。
4		高 久 利 行	江戸町通りに 月が出た	2025年9月「中秋の名月」の前の満月です。
5		高 澤 精 一	春爛漫	—
6		松 本 英 隆	光の座敷	室内の静けさと外の紅葉の鮮やかさを対比的に表現しました。見た瞬間に空気感を感じました。
1	全日本写真 連盟 古河支部	青 木 紀 澄	小澤家の屋敷桜	十間道路から見える小澤さん家の庭に咲く、樹齢70数年のソメイヨシノです。今年4月8日に撮影しました。しかし害虫のセアカカミキリが木全体に入ってしまい、やむなく伐採するそうです。今年で見納めです。
2		小 松 原 忠 治	春の訪れ	18世紀後半、市指定文化財を背景に糸のように垂れ下がるしだれ桜を「構図」を工夫しながら、2022年4月5日(PM1:30)に撮影した1枚です。
3		山 本 健	夜空を彩る	華やかさを画面一杯に表現する為多重撮影、同時に、川面にも花火の光を映し華やかさを増幅させた。尚、本作品は昨年出展作品と同一場所で撮影。
1	総和写真 クラブ	青 木 博	スカイランタンと 花火	市制20周年記念事業の一つとしてスカイランタンを昇るイベントが行われ、花火との共演の一枚です。
2		荒 木 勇 人	虹の架け橋	古河市釈迦を通行中に偶然虹を見つけて、一回車を止めて撮影したものです。